

救急のトリアージについて

はじめに

近年、多重事故や災害などのニュースで、「トリアージ」という言葉を耳にすることが多いと思います。トリアージとは、「治療や搬送などの優先順位を決定する行為」のことで、災害時の他に救急外来で行う院内トリアージがあるのはご存知でしょうか。当院は、平成24年9月から「院内トリアージ実施施設」として認定されました。今回、トリアージについての説明と院内トリアージの概要を紹介させていただきます。

1) 災害時のトリアージとは

災害や多重事故などのように多数の傷病者が一度に発生する状況下においては、当然、医療資源（医療スタッフや医薬品など）が不足します。そのため、有効に医療資源を活用し、最大多数の傷病者を救う目的でトリアージは行われます。時として救命の可能性が低い傷病者に対しては、治療や搬送が後回しとなる特徴があります。しかし、1人でも多くの傷病者を救うためには、災害時のトリアージは意義があるとされています。

2) 院内トリアージ(救急外来で行うトリアージ)とは

専門的知識を有した医師または看護師が、救急車以外の方法で来院された患者さんに対して、診察や治療の優先順位を決定する行為のことです。近年、日中の一般診療と同じような感覚で休日・夜間に救急外来を利用する「コンビニ受診」が問題とされています。その問題を抱えている救急施設は全国的に多く、救急外来へ来院する患者さんの約9割が、入院を必要としない軽症患者という現状があります。そのため、受付の順番で診察を行

いとう王子神谷内科外科クリニック 2016.11.01作成

うといった対応では、重症患者さんの治療が遅れる可能性があり、院内トリアージは意義があるとされています。

3) 院内トリアージの流れ

- Step1: 受付の際、来院時の症状や受診理由を確認
↓
します。
- Step2: 問診表の内容や呼吸・血圧・顔色などを確認
↓
します。
- Step3: 院内トリアージ実施基準をもとに、下記の緊急度区分を判断します。
蘇生・緊急群(至急もしくは15分以内に診察)
準緊急群 (60分以内に診察)
非緊急群 (120分以内に診察)
- ↓
- Step4: 待ち時間に応じて再度トリアージを行い、状態の変化を判断します。

4) 院内トリアージ実施料について

当院は、厚生労働大臣が定める施設基準を満たし院内トリアージ実施施設として、夜間(17:00～翌日8:30)または休日に救急外来を受診した初診患者さんに対して、院内トリアージ実施料100点を加算させていただきます。

おわりに

救急外来では、緊急で手術や入院治療が必要な重症患者さんを優先的に対応させていただきます。軽症患者さんは、待ち時間が長くなる場合があります。症状が急激に強くなった、座って待つことができないなど変化があれば、スタッフに声をかけてください。また、「休日夜間診療所の利用」や「救急車の適正使用」のご理解とご協力も宜しくお願いします。